

8月3日(土) 第15回南魚沼市ナイトウォークを開催しました

夜の市内を歩くイベント、第15回南魚沼市ナイトウォークを開催し、581人が参加しました。夕暮れの市民会館を出発後、魚野川沿いや銭淵公園、美佐島橋、上越線の沿道、六日町市街地などを巡る約10キロメートルのコースを、今年は林市長も参加者と一緒に歩きました。

参加者は、家族や友だち同士などで会話をしながら景色を楽しんだり、コースの途中やゴールに設けられた撮影スポットでの記念撮影を楽しんでいました。ゴール後には、麦茶ととん汁がふるまわれたり、抽選会が行われ、参加者は最後までイベントを満喫していました。



7月26日(金) のびのび越後上布体験講座を開催しました

鈴木牧之記念館を主会場にのびのび越後上布体験講座を開催し、市内の小学生12人が参加しました。

講座では、6月に越後上布技術保存協会の人と栃窪小学校の児童が植えた苧麻ちよまの刈り取り、苧麻から越後上布の糸のもととなる繊維を取り出す苧引きおび作業、ハンカチの藍染め(草木染め)や段ボールの織り機を使ったコースター織り体験を行いました。

参加者たちは、説明を真剣に聞きながら、作業に取り組んでいました。ハンカチの藍染めやコースター織りで作品制作では、どんな模様にしようかと試行錯誤しながら、思いおもいに作品を制作していました。



7月23日(火) 牧之保育園の園児が城之入川にイワナの稚魚を放流しました

牧之保育園の年長児32人が、塩沢地区にある城之入川にイワナの稚魚約2,000匹を放流しました。この事業は、城之入川の河川工事を実施した地元企業による地域への社会貢献事業の一つとして、ふるさとの川が豊かで親しみのある河川になることを目的に行われたものです。

園児たちは、バケツに入ったイワナの稚魚を優しく手に取って川に放流しました。すべての稚魚を放流した後は川遊びの時間となり、園児たちは水をかけあって遊んだり、放流された稚魚が元気に泳ぐ様子を観察したり、ヤゴやカニなどの生物を捕まえたりと時間いっぱいまで川遊びを満喫していました。



7月14日(日) 第12回棚田草刈りアート日本選手権大会が開催されました

栃窪地区で第12回棚田草刈りアート日本選手権大会が開催されました。棚田の長いあぜに草刈り機や鎌で絵や文字を描き出すこの大会は、夏のつらく労力がかかる棚田の草刈りを楽しみ、芸術活動にしてしまおうというイベントです。今年は20チームが参加し、各チームの工夫された作品があぜに並びました。

今回の大会には、栃窪小学校の児童13人が参加し、小学校の創立140周年を祝う作品を作りました。また、会場で昼食の配膳の手伝いをするなど、地域の活動に積極的に参加していました。

